

対応インクタンク

キヤノン BCI-325PGBK 326BK 326C 326M 326Y 326GY

対応プリンタ

PIXUS iX6530 iP4930 iP4830 MG5330 MG5130 MG5230 MG6230
MG6130 MG8230 MG8130 MX893 MX883
※上記は、対象カートリッジに対応する全てのプリンタです。各インクの対応プリンタはパッケージをご覧ください。

セット内容(数量はパッケージをご覧ください)

①インクボトル

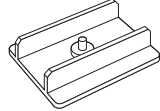


インク面の高さについて

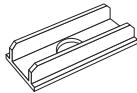
ボトルのインク液面の高さに差がある場合があります。これはボトルの内容量の差によるもので、インクの量はパッケージに表示してある容量が充填されています。



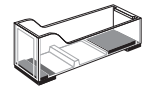
②ボール栓プレート



③カラー用ガイド



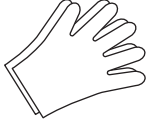
④詰め替えホルダー



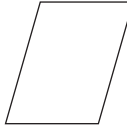
⑤シリコンプラグ



⑥手袋



⑦取扱説明書



インク成分

- ・ブラック(顔料)…【蒸留水】50～60%・【グリコール】20～30%・【その他顔料】10～30%
- ・ブラック…【蒸留水】70～80%・【グリコール・イソプロピルアルコールなど】1～10%・【染料】1～15%
- ・シアン…【蒸留水】70～80%・【グリコール・イソプロピルアルコールなど】1～10%・【染料】1～15%
- ・マゼンタ…【蒸留水】60～70%・【グリコール・イソプロピルアルコールなど】1～15%・【染料】15～25%
- ・イエロー…【蒸留水】70～80%・【グリコール・イソプロピルアルコールなど】1～10%・【染料】1～15%
- ・グレー…【蒸留水】70～80%・【グリコール・イソプロピルアルコールなど】1～10%・【染料】1～10%

○注意事項

- 詰め替えをする前に、必ず取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。不完全な詰め替えや説明内容と違った使い方をすると、インク漏れとなりプリンタに損傷を与える場合があります。
- 他社製詰め替えインクと混合・併用、再生・互換品のインクタンクに詰め替えて使用すると、印字不良やインクタンク不具合となる恐れがあり、これらの原因でトラブルとなった場合はユーザーサポート及びいかなる責任も負いません。
- BCI-325PGBK、BCI-326シリーズのICチップ付インクタンクは、インクを詰め替えてもICチップエラーなどが発生した場合は使用ができなくなります。詰め替えたこととインクタンクのICチップエラーは関連がありませんので、製品補償などの責はご容赦くださるようお願いいたします。

○使用上の注意と保管について

- 本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持ちたたりしないでください。インクが噴き出したり、こぼれ落ちたりします。
- 子供の手の届く所に置かないでください。
- 飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医師の診断を受けてください。
- 目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流してください。
- インクは開封後1年以内にご使用ください。
- 詰め替えた後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりと、直射日光や高温多湿の場所を避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐためにインクボトルは立てて保管してください。

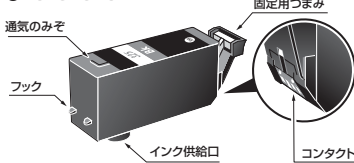
○製品について

- 本製品のインクは弊社製インクを使用しており、純正インクの印刷色合いとは差異が生じる場合があります。
- 本製品はキヤノン(株)とは無関係で、承認を受けたものではありません。
- 製品上の原因による品質不具合が認められた場合は、同数の新しい製品と取替えいたします。それ以外の責はご容赦くださるようお願いいたします。

各部の名称

インクタンク

●BCI-325PGBK

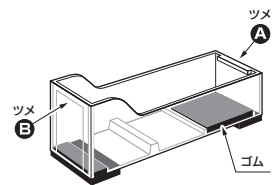


●BCI-326シリーズ



※純正カートリッジに貼ってあるシールは絶対にはがさないでください。

詰め替えホルダー



ホルダーは詰め替え作業とインクタンクの一時的な保管用としてお使いになれます。保管については詰め替え手順⑨の「ホルダーを保管用として使う方法とお願い」を参照してください。

↑詰め替えの前に必ずお読みください

次のキヤノンプリンタでインクを詰め替えてご使用になる時の注意

PIXUS iX6530 iP4930 iP4830 MG5330 MG5130 MG5230 MG6230 MG6130 MG8230 MG8130 MX893 MX883

上記のBCI-325PGBKおよびBCI-326インクタンク専用プリンタで詰め替えインクタンクを使って印刷するには、プリンタの「インク残量検知機能を無効にする」という操作が必要です。本取扱説明書の詰め替え手順のあとの「印刷続行操作とインク残量検知機能の無効操作」を参考に行えばインク残量は表示されませんが、印刷は通常通り行えます。

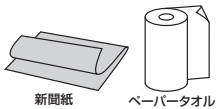
※この操作による表示解除は詰め替えて使用したインクタンクだけであり、新品インクタンクを取付けた後は、残量検知機能と残量表示は有効に戻ります。

※インクを詰め替えたインクタンクやそれを使用したプリンタは、メーカーによっては不正改造にあたりとみなされる場合があります。使用中にトラブルが発生した時、不透明、ご質問、ご相談はまず弊社にご連絡ください。

※インクタンクのコンタクト面を汚したり、触れたりしないようにしてください。

準備

詰め替えの時にインクがこぼれて周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙やペーパータオルを用意し、その上で作業してください。



使用するインクタンク

純正インクタンクに詰め替えてください。以下のものは対応していませんので、使用しないでください。

- 再生品インクタンク
- 互換品インクタンク
- 他社詰め替えインク使用品

詰め替え回数(推奨限度回数)

詰め替えによるインクタンク再使用は3～4回までが適当です。それ以上の詰め替えはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

詰め替え作業

本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

！詰め替えのタイミング(インクタンクに初めて詰め替える)

初めてインクタンクに詰め替えをするタイミングは、パソコンや液晶モニタに「インク切れ(X)」のマークが表示され、インクタンクのインクランプ(赤色)が点滅し、実際にインクが無くなった時に行ってください。

※インク残量表示が「インクが少なくなっています(!)」の場合でも詰め替えられますが、印刷を続けると(X)となります。また、インクの残量が多しとインクが漏れて作業ができない場合があります。

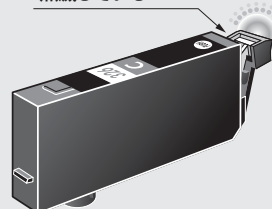
<ファックス機能付き複合機(MX893/MX883)使用時の注意事項>

※詰め替えたインクカートリッジの使用開始からインク残量検知機能の無効操作をするまでの期間は、受信したファックス内容は自動印刷されずにメモリに保存されます。(代行受信) この期間中はメモリに保存された内容を手動操作で印刷してください。インク残量検知機能の無効操作後から、自動印刷に戻す場合は「自動印刷設定」⇒「インク切れでの印刷」⇒「印刷する」と設定することによって、自動的に印刷されます。(詳しい操作手順はプリンタの取扱説明書を参照してください)

※インク残量が表示されませんので、インクが無くなってもプリンタは停止しません。印刷状態を確認しながら早めの詰め替えをおすすめします。

[インクタンクの状態]

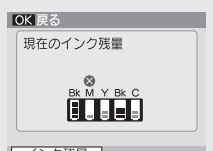
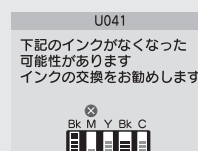
インクランプ(赤)が点滅している



[パソコンモニタ]の表示

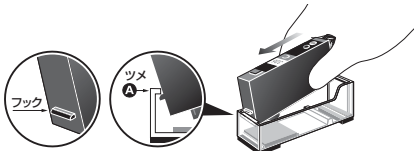


[液晶モニタ]の表示

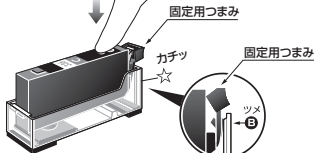


1 インクタンクを詰め替えホルダーに固定する

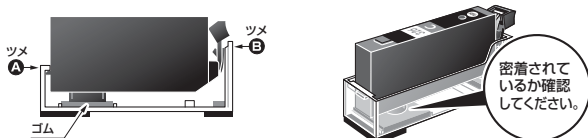
1. インクタンクの図で示すところにフックがあります。フックを詰め替えホルダー(セット内容④)のツメAの下に差し込むように入れます。



2. インクタンクのPUSH部分を押し、固定用つまみがツメBに「カチッ」という音がするまで押し込んで固定してください。

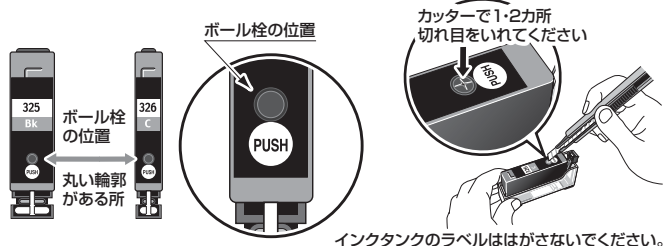


3. インクタンクのA・Bのツメに固定されて、ホルダーが外れないことを確認してください。

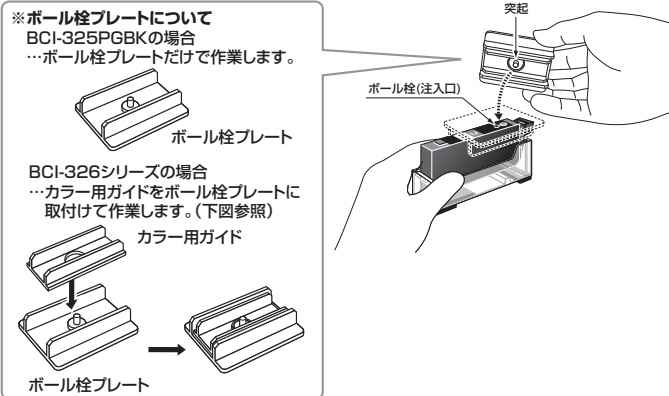


2 インクタンクのボール栓を落とし、インク注入口をあける

1. カッターでボール栓のある丸い輪郭の中に線状の切れ目を入れてください。(フィルムラベルの張力抵抗を除きます)
※ボール栓の位置は、イラストの矢印で示す丸い輪郭の内側にあり、「PUSH」マークと重なっています。



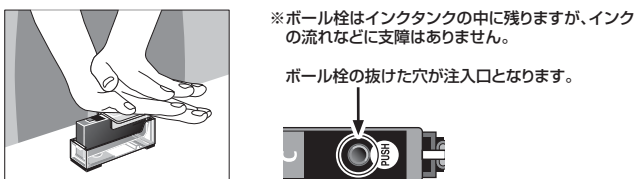
2. ボール栓プレートの突起をボール栓の位置に合わせて、インクタンクにセットしてください。



3. 立った状態で、手のひらの手首に近いところでボール栓プレートを押し当てます。片方の手を押し当てている手の上に添えます。

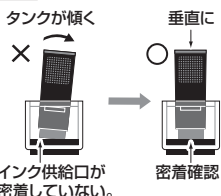


4. 体重を瞬間的にかけてボール栓プレートを押し、ボール栓を中に落とし込みます。



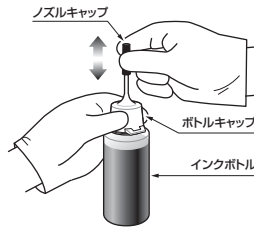
⚠️ 注意

作業でインクタンクが傾き、インク供給口と詰め替えホルダーの漏れ防止ゴムの密着が離れることがあります。この状態ではインク詰め替え時に、インクが漏れる恐れがありますので、インクタンクを垂直におおして密着を確認してください。



3 インクボットのゴムキャップを外す

1. 手袋(セット内容⑥)を着用します。インクボットのキャップを取外したり閉める際はノズルの根元をしっかりと押さえながら、垂直方向に動かしてください。



⚠️ 注意

インクボット部分は絶対に押さえないでください。インクが飛び出すことがあります。(ゴムキャップを開める際は、ノズル先端から1cm程差し込んでください)



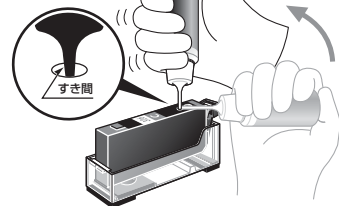
4 インクを注入する

1. インクボットのノズル先を水平より上を持って、ボール栓プレートであけた注入口にノズル先端を合わせます。そのままインクボットが垂直になるように起こして差し込みます。ボットをゆっくりしぼりながらインクを注入します。

⚠️ 注意

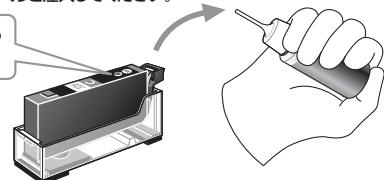
ボットを強くしぼりますとインクが注入口からあふれるので、ゆっくりとしぼってください。

2. インクが注入口からあふれ出たら、一旦注入を止めてインクがスポンジに吸収される時間(約10~15秒)待って、再度インクをゆっくりと注入してください。



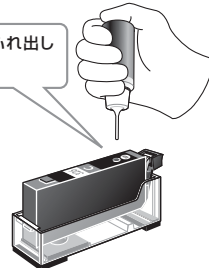
3. インク注入口から再びあふれ出たら、その時点で注入を終了し、ノズルを注入口から引き出してください。

インクがあふれ出したら一旦注入をSTOP



3. インク注入口から再びあふれ出たら、その時点で注入を終了し、ノズルを注入口から引き出してください。

インクが再びあふれ出したら、注入終了



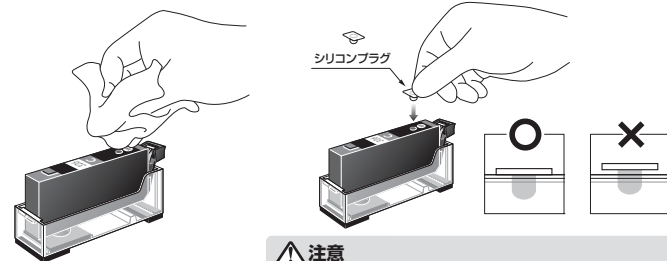
○インクの注入量の目安

BCI-325PGBKの場合 …… 約10~11ml
BCI-326シリーズの場合 …… 約6~7ml

※上記の注入量はインクを使い切った時の推定量で、お使いの状況や詰め替えをするタイミングにより変わります。

5 注入口にシリコンプラグを差し込む

1. 注入口からこぼれて付着したインクをティッシュペーパーなどで拭き取ります。付属のシリコンプラグ(セット内容⑤)を注入口に差し込み、インクがもれないようにしっかりと栓をします。

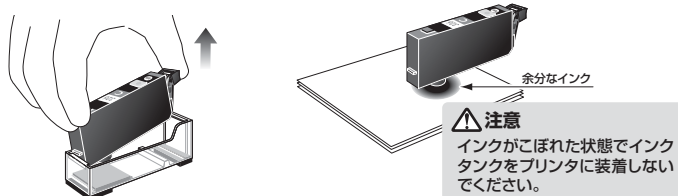


⚠️ 注意

注入口にシリコンプラグがしっかり差し込まれていないと、インクが供給口から流れ出して止まらない場合があります。しっかりとプラグを差し込んでください。

6 インクタンクをホルダーから外し、余分なインクを除く

1. インクタンクは固定用のつまみを押しとホルダーから外れます。ペーパータオルなどの上に10~20秒置いて余分なインクを除いてください。その後、インク供給口からインクが出てこないことを確かめてからプリンタにセットしてください。



⚠️ 注意

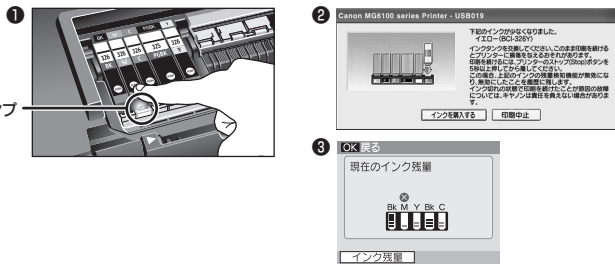
インクがこぼれた状態でインクタンクをプリンタに装着しないでください。

7 詰め替えたインクタンクをプリンタにセットする

インクタンクをプリンタに取付けると以下の状態になります。

- ①インクタンクの赤ランプ、点滅している。
- ②パソコンの画面、(!)または(X)マークを表示(IP/iXシリーズ)
- ③プリンタの液晶画面、(!)または(X)マークを表示(MG/MXシリーズ)

(インクタンクの特性上、インクが入ってもインク残量の記録が復元されないため、残量表示は詰め替え前と同じ表示となり、復帰されません) このとき、プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が消灯していれば印刷可能な状態ですので、印字テストや印刷実行操作をしてください。



注意

プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回・13回・16回)している、または液晶モニタにエラー番号(U041・U130・U163)が表示されている場合は、⑩「詰め替え後の印刷続行操作」、⑪「インク残量検知機能を無効にする」の手順で対処してください。エラーが解除され、印刷が可能となります。

※上記以外の点滅回数やエラー番号が表示され、インクランプ(赤色)が消えている場合は、他のエラーが予想されます。トラブルシューティングを参照してください。

8 印刷続行とインク残量検知機能の無効操作方法について

詰め替えたインクタンクはその特性上、使用中にインク残量に関するエラーが表示され停止します。このエラーは、プリンタ本体のエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回・13回・16回)している、液晶モニタにエラー番号(U041・U130・U163)が表示されて停止しますので、手順⑩・⑪の説明内容に従い、ボタン操作をすればエラーが解除され、印刷が可能となります。

※操作はエラーが現れ、停止した時に行ってください。インクタンクを取付けてすぐに現れない場合もあります。

- ※印刷の続行操作をしても残量表示の(!)や(X)のマークは消えませんが、印刷は可能となります。
- ※インク残量検知機能の無効操作のあとは残量表示されませんので、インクタンクのインク量に注意してください。
- ※インクタンクを新しいもの、または、別のものに交換すれば、そのインクタンクのインク残量が表示されます。

9 クリーニングと印字テスト

インクタンクをプリンタに取付け、最初にクリーニングを1回行いノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよい場合ももう一度クリーニングとテストを行ってください。

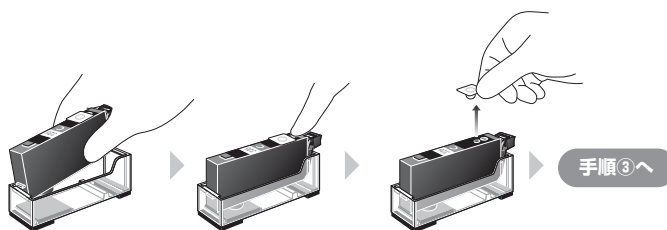
クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。 ※クリーニングの繰り返しはインクタンクの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照してください。

詰め替え回数

詰め替えによるインクタンクの再使用は3~4回までが適当です。それ以上の詰め替えはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。その際は詰め替えたインクタンクの使用を止めて、新しいインクタンクをお使いになることをお勧めします。

2回目からは……

インクタンクをホルダーに取付けてプラグを外し、③~⑥の手順で詰め替えを行ってください。



詰め替えが終わったら

詰め替え後の残ったインクはキャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け涼しいところに立てて保管してください。ホルダーは付着したインクを水で洗い流して、水分をふき取ってからパッケージに入れて保管してください。

ホルダーを保管用として使う方法とお願い

○保管方法
インクタンクをホルダーに取付けます(手順①参照)。さらに空気の通路に接着テープを貼りつけて、インクタンクを密閉状態にして保管してください。 ※インク供給口全体がホルダーのゴムに密着していなかったり、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となり、保管効果がなくなりますので注意してください。

○お願い
長期間の保管用ではありません。インクタンクはホルダーをしていても、長期間使用されていないと自然にインクの乾燥や供給口の目詰まりを起こす場合があります。保管中は定期的(10日に1程度)にインクタンクをお使いになり、印刷ができるか確認することをお勧めします。

10 詰め替え後の印刷続行操作

印刷開始直後、または印刷中に下記のいずれかのメッセージが表示される場合があります。その場合は各々の手順に従って操作を行ってください。

★表示されない場合はそのまま印刷を続けてください。

ステータスモニタ	操作パネル液晶モニタ	エラーランプ	
MG5330/MG5130/MG5230 MG6230/MG6130/MG8230 MG8130/MX893/MX883 iX6530/iP4930/iP4830	MG5330/MG5130 MG5230/MG6230 MG6130/MG8230 MG8130 MX893/MX883	MG5330/MG5130 MG5230/MG6230 MG6130/MG8230 MG8130 MX893/MX883	iX6530 iP4930 iP4830
		点灯	4回点滅



操作手順		
MG5330/MG5130/MG5230/MG6230 MG6130/MG8230/MG8130/MX893/MX883	iX6530/iP4930/iP4830	
操作パネルの「OK」ボタンを1回押すと、印刷可能となります。	プリンタの「リセット」ボタンを1回押すと、印刷可能となります。	

※パソコン画面・プリンタの液晶モニタには(X)が表示されたままになります。プリンタ内のインクランプも点滅状態のままですが、印刷を続行できます。

11 インク残量検知を無効にする

印刷開始直後、または印刷中に下記のいずれかのメッセージが表示される場合があります。その場合は各々の手順に従って操作を行ってください。

★表示されない場合はそのまま印刷を続けてください。

ステータスモニタ	操作パネル液晶モニタ	エラーランプ	
MG5330/MG5130/MG5230 MG6230/MG6130/MG8230 MG8130/MX893/MX883 iX6530/iP4930/iP4830	MG5330/MG5130 MG5230/MG6230 MG6130/MG8230 MG8130 MX893/MX883	MG5330/MG5130 MG5230/MG6230 MG6130/MG8230 MG8130 MX893/MX883	iX6530 iP4930 iP4830
		点灯	13回点滅 もしくは 16回点滅



操作手順		
MG5330/MG5130/MG5230/MG6230/MG6130 MG8230/MG8130/MX893/MX883	iX6530/iP4930/iP4830	
操作パネルの「ストップ」ボタンをエラーランプが消えるまで押すと、インク残量検知機能が無効になり、印刷可能となります。	プリンタの「リセット」ボタンをエラーランプが消えるまで押すと、インク残量検知機能が無効となり、印刷可能となります。	

※プリンタの液晶モニタに表示されている(X)が消え、印刷可能な状態になります。操作を行ったカートリッジのインク残量は表示されなくなります。 ※純正カートリッジに戻すと残量表示は復帰します。

トラブルシューティングQ&A

クリーニングの繰り返しは詰め替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記のトラブルシューティングを参照してください。
以下の状態のインクタンクで詰め替えをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめの上お使いください。

1.再生インクタンク、互換品インクタンク、他社詰め替えインクと混合、併用などしている場合。(純正新品使用後のインクタンク対応です) 2.詰め替え回数が取扱説明書に記載の推奨限度回数をを超えて不具合となったもの。 3.他社詰め替えインクや治具・道具を使用したあとのインクタンク。 4.インクがなくなって長い間放置(使用しない)されていて、詰め替え不能なインクタンク。

	症状	確認事項	処置
商品について	商品内容が記載と異なる。	パッケージ正面および側面の表記を確認してください。	付属品がない、または数量が不足している場合は、購入された販売店まで連絡してください。
	インクボトルからインクがもれている。	箱やボトルの損傷はありませんか。	損傷がない場合は、購入された販売店まで連絡してください。
	壊れているものがある。	箱やボトルの損傷はありませんか。	損傷がない場合は、購入された販売店まで連絡してください。
インクタンクのインクランプ(赤色)について	取付けたら点滅して点灯にならない。	詰め替え後は点灯となりません。	インクタンクの特性上、インク残量の記録と表示は復元されないため、インクが入っていてもランプは点灯とならず点滅となります。プリンタのフタを開けて、プリンタにエラーランプ(オレンジ色)が点滅(点灯)していなければ印刷が可能です。オレンジランプが点滅(点灯)している場合は、印刷の続行やインク残量検知機能の無効操作をしてください。
詰め替え作業中	インクの漏れが止まらない。	他社の詰め替えを先に行っていないですか。	他社の詰め替えインクには対応していません。詰め替え方法や治具の形状が違いますので、回復できない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず純正品から詰め替えて、本書に記載されていること以外は行わないでください。
	注入中にインクが漏れてくる。	詰め替えホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか。(浮いたり傾いたりしていませんか。)インク供給口全周がホルダーのゴムに密着していませんか、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。
	プラグをした後にインクが漏れている。	他社の詰め替えを先に行っていないですか。 プラグの差し込み方を確認してください。	プラグが注入口に合わないことがあり、回復できない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず本品の方法と付属品で詰め替えてください。本書に記載されていること以外は行わないでください。 プラグの差し込み方が不完全ではないでしょうか。インクタンクをホルダーに付け、差し込み直してください。
			余分なインクが残っているか入れ過ぎの可能性があります。インクタンクをペーパータオルなどの上に置き、インク漏れが止まってから使用してください。
上記以外の場合は、つめかえインクサポートセンターへ連絡をお願いします。(TEL:0120-968-268)			
印刷の時	詰め替えた色のインクが出ない。印刷にかすれやスジが入る。または、途中で途切れる。	詰め替え回数が推奨限度回数をオーバーしていませんか。 インクが漏れていませんか。	推奨限度は3~4回までです。詰め替え回数が多くなるとインクタンクのフェルトの中に空気の泡が多くなり、インクの流れが悪くなり、かすれや途切れやすくなります。新しいインクタンクへの交換をお勧めします。 インクの漏れはノズルへのインク供給過多となり印刷ができません。プラグの差し込み方が悪くて空気が入って漏れる、余分なインクが残っていて漏れるなどの可能性があります。それぞれ確認と修正をしてください。
		純正品以外のインクタンクを使用していませんか。	再生インクタンク、互換インクタンクには対応していません。これらのインクタンクへの詰め替えはインク成分が違うため、インク漏れや印字不良となる可能性があります。純正品インクタンクに詰め替えてください。
		他社の詰め替えを先に行っていないですか。	他社の詰め替えインクには対応していません。混合した場合、インク成分が違うためインク漏れや印字不良となり、かすれや出なくなる恐れがあります。
	色合いがおかしい。	ノズルチェック印刷をしてください。	全部のインクが出ているか確認してください。出ていないインクの色があると、色合いが変わります。上記の「詰め替えた色のインクが出ない」項目を確認してください。インクは弊社オリジナルインクを使用しており、同等の色合いとなるよう調整されていますが、若干の色の差異が生じる場合があります。
		(カラーインク)インクタンクの色と詰め替えた色とが合っていましたか。	シアンとフォトシアン、マゼンタとフォトマゼンタなど、よく似た色を詰め替えてしまう場合があります。このような場合はいったんインクを全部抜いて、本来の色のインクを入れ直し正常な色になるまで印刷する必要があります。
		(黒インク)2箇所の黒インクがある場合、入れ違いはありませんか。	BCI-325PGBKは顔料系の黒、BCI-326BKは染料系の黒です。種類が違いますので色合いも違い、互換性はありませんので入れ違いの場合は回復できません。印刷不良や思わぬ事故などの原因となりますので使用をやめてください。
		他社の詰め替えを先に行っていないですか。	他社の詰め替えインクには対応していません。混合または併用した場合、色が変わる恐れがあります。
	用紙のインクが乾いていますか。	用紙により差がありますが、インクは印刷してから乾くまで時間がかかり、その間、色合いは変化して行きます。少なくとも30分以上経過してから確認してください。	
	用紙や設定が変わっていませんか。	用紙が変わると色合いが違って印刷されます。同じ用紙と設定にしてください。	
上記以外の場合は、つめかえインクサポートセンターへ連絡をお願いします。(TEL:0120-968-268)			
ホルダー	ホルダーに付けていたらインクが漏れてきた。	詰め替えホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか。(浮いたり傾いたりしていませんか。)インク供給口全周がホルダーのゴムに密着していませんか、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。
	長い間保管していたらインクが漏れてきた。	長期間の保管用ではありません。	インクタンクはホルダーをしても、長期間使用されていないと、自然にインクの乾燥や供給口の目詰まりを起こす場合があります。保管中は定期的(10日に1程度)にインクタンクをお使いになり、印刷ができるか確認することをお勧めします。
印刷の続行と残量検知機能解除操作について	残量検知機能解除の画面表示が現れない。	解除の画面表示は、すぐ現れない場合もあります。	詰め替えたインクタンクをプリンタに取付けて通常通り印刷が実行されれば、継続して使用できます。
インクタンクエラーの表示	プリンタ本体のエラーランプが点滅(点灯)して、プリンタ液晶画面やパソコンモニターにインクタンクのエラーが表示される。	プリンタのエラーランプの点滅回数、または液晶画面のエラー番号を確認してください。	点滅回数(エラー番号)が7回(U071)、14回(U140)、15回(U150)の場合は、該当するインクタンクのICチップエラーなどによる認識エラーです。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。インクを詰め替えたこととは関係ありません。
その他のエラー表示	プリンタ本体のエラーランプが点滅(点灯)して、プリンタ液晶画面やパソコンモニターにエラーが表示される。	プリンタのエラーランプの点滅回数、または液晶画面のエラー内容を確認してください。	点滅回数(エラー表示)が8回(廃インクの表示)の場合は、クリーニングや印刷中に排出される廃インク吸収体が満杯となる表示です。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。インクを詰め替えたこととは関係ありません。

<ファックス機能付き複合機(MX893/MX883)使用時の注意事項>

※詰め替えたインクカートリッジの使用開始からインク残量検知機能の無効操作をするまでの期間は、受信したファックス内容は自動印刷されずにメモリに保存されます。(代行受信) この期間中はメモリに保存された内容を手動操作で印刷してください。インク残量検知機能の無効操作後から、自動印刷に戻す場合は「自動印刷設定」⇒「インク切れでの印刷」⇒「印刷する」と設定することによって、自動的に印刷されます。(詳しい操作手順はプリンタの取扱説明書を参照してください。)

※インク残量が表示されませんので、インクが無くなってもプリンタは停止しません。印刷状態を確認しながら早めの詰め替えをおすすめします。

よくあるご質問

Q1 注入口をあける(ボール栓)の位置がわからない。または、該当部分がない。	手順②で再度確認してください。「キヤノン用」と表示された純正以外のインクタンク(再生品、互換品)を使用していないですか。構造が異なるため使用できません。	→手順②
Q2 インクが入らない。インクを入れたのに漏れてくる。詰め替えができない。	「キヤノン用」と表示された純正以外のインクタンク(再生品、互換品)か他社品の詰め替えインクを使用していないですか。構造や方法が異なるため正常に詰め替えができない恐れがありますので、使用しないでください。	
Q3 インクを入れたのに、「残量表示」が表示されない。×や!のマークが出ている。	インクタンクの特性上、インクを入れた後も残量記録が復元されないためにこれらのマークは再表示されます。印刷は続行可能ですので、実行してください。	→手順⑦
Q4 インクを入れたのに、プリンタに取付けたら赤ランプが点滅して点灯にならない。	インクを入れた後もインクタンクの特性上、残量記録が復元されないため「点灯」に戻りません。同じように点滅が続きますが、印刷は続行可能です。	→手順⑦
Q5 「残量がない」とのエラーが表示されて、プリンタが停止した。(動かない)	手順⑩「詰め替え後の印刷続行操作」のボタン操作を行い、エラーを解消してください。	→手順⑩
Q6 「残量が検知できない」とのエラーが表示されて、プリンタが停止した。(動かない)	手順⑪「インク残量検知を無効にする」のボタン操作を行い、エラーを解消してください。	→手順⑪
Q7 他のエラーが表示されて、プリンタが停止した。(動かない)	詰め替えによるものではなく、本体やインクタンクのエラーからトラブルの場合があります。トラブルシューティングの「インクタンクのエラー」、「その他のエラー」を参照してください。	→トラブルシューティング

サンワサプライ
つめかえインク サポートセンター

tel:0120-968-268

受付時間：月~金(土・日・祝日を除く)
9:00~12:00 13:00~17:00

inksupport@sanwa.co.jp

お願い

ご連絡を頂く際はパッケージ裏面に記載の品番をお知らせください。
INK-00000

岡山 サプライセンター 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311

東京 サプライセンター 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011

http://www.sanwa.co.jp/

※フリーアクセスには、050番号のIP電話からはつながりません。ご不便をおかけしますが、一般加入による固定電話、もしくは携帯電話からご利用くださいますようお願いいたします。

BD/BC/JMDaki